

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	臨床病期 I 期非小細胞肺癌における肺葉切除前の楔状切除は予後を改善しうる
該当者	2004年より当院で非小細胞肺癌に対して肺切除を施行した患者
当院の研究責任者	呼吸器外科 塩野知志
研究代表者	呼吸器外科 中橋健太
本研究の目的	山形県立中央病院において臨床病期1期非小細胞肺癌に対する肺切除を施行した患者を対象に、手術の治療成績について検討を行います
実施予定期間	2004年1月1日から2021年12月31日まで
研究の方法	この研究では、当院で非小細胞肺癌に対して肺切除を施行した患者の電子カルテに記載のある診療情報から調査、解析、検討を行います
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、血液生化学検査、画像所見、病理所見、予後など
外部への試料・情報の提供・公表	研究結果を日本胸部外科学会で発表します
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問合せ先	呼吸器外科 中橋健太 023-685-2626